

令和3年度 事務事業評価シート（1）

〔令和2年度事務事業〕

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	戦傷病者・戦没者遺族等援護			事業番号	011-005	
担当部署名	健康福祉	局	長寿社会	部	長寿支援	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(4) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現		
			有	取組の方向性	⑤高齢者が安心して暮らし続けられる生活環境の整備					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—		
			無	取組	—					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		

2	関連計画				
3	事業開始年度	— 年度		点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市遺族会運営補助金交付要綱、堺原爆被害者の会運営補助金交付要綱			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区地域福祉課			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市戦没者遺族、堺市傷痍軍人及びその家族、原爆被害者、その他市民			
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	戦没者及び戦災物故者を追悼し恒久平和を祈念するとともに、戦没者遺族・戦傷病者の援護の増進を図る。また、平和の尊さを広く伝え、恒久平和への誓いを新たにしてい。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	・関連団体への支援（堺市遺族会、堺原爆被害者の会） ・堺市戦没者・戦災物故者追悼平和祈念式典の開催（令和2年度はコロナのため中止） ・戦傷病者戦没者遺族等援護法に係る業務（戦没者等の遺族に対する特別弔慰金等の受付、府への経由、国債の受け渡し業務等） ・慰霊碑の管理（平和塔の清掃業務、関西大風水害殉難者慰霊碑の敷地内植木剪定業務等）			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など				
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	堺市遺族会、堺原爆被害者の会、公益社団法人堺市シルバー人材センター等			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	戦没者及び戦災物故者を追悼し恒久平和を祈念するとともに、戦没者遺族・戦傷病者の援護の増進を図る。また、平和の尊さを広く伝え、恒久平和への誓いを新たにしてい。						
	当該目標を設定した理由	各種事業を通じて平和の尊さを訴え、各種援護制度により福祉の増進に寄与するため。					
	目標に対する実績	各種事業を通して、戦没者及び戦災物故者を追悼し恒久平和を祈念するとともに、戦没者遺族・戦傷病者の援護の増進に寄与した。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	特別弔慰金の申請受付件数	件	目標値	-	-	-	
			実績値	0	2,645		
			達成率	-	-		
	当該指標を選定した理由	戦没者遺族・戦傷病者の援護の増進に寄与するため					
目標値の設定根拠・算出方法	申請者本人の意思により申請するものであり、目標値設定になじまないため目標値は設定していない。						

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	戦傷病者・戦没者遺族等援護	事業番号	011-005
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト						(単位：千円)
	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
		決算	決算	予算	決算	予算
	事業費 (a)	3,952	3,192	18,503	14,758	17,488
13	財源内訳					
	国支出金					
	府支出金	205	203	500	485	500
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	3,747	2,989	18,003	14,273	16,988
14	人件費 (b)	12,470	12,320	12,550	12,550	12,550
15	年間経費(c)=(a)+(b)	16,422	15,512	31,053	27,308	30,038

事業費の内訳										(単位：千円)	
16	事業費内訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		戦没者・戦災物故者追悼式	R2	決算	31	31	旅費	R2	決算	0	0
			R3	予算	1,047	1,047		R3	予算	11	11
		特別弔慰金	R2	決算	13,035	12,550	需用費	R2	決算	0	0
			R3	予算	15,076	14,576		R3	予算	5	5
		委託料	R2	決算	402	402		R2	決算		
			R3	予算	355	355		R3	予算		
		補助金	R2	決算	1,290	1,290		R2	決算		
			R3	予算	227	227		R3	予算		
		役務費	R2	決算	0	0		R2	決算		
			R3	予算	767	767		R3	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費					
17	①	区 分	単位	令和元年度	令和2年度
		特別弔慰金の申請受付件数	件	0	2,645
		上記①にかかる年間経費	千円	0	13,035
		単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		4,928
備考 (算出についての説明等)		5年ごとの支給であり、第11回特別弔慰金の請求期間は令和2年4月1日～令和5年3月31日である			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	5年ごとの支給であり、請求期間は3年間だが、申請受付開始年度に申請が集中する。 今回は支給は、請求期間が令和2年4月1日～令和5年3月31日であり、申請受付開始年度の申請が多かった。
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	戦没者遺族に対する弔慰金の支給等を通して、戦没者遺族・戦傷病者の援護の増進に寄与した。また、式典の実施等を通して、戦没者及び戦災物故者を追悼し恒久平和を祈念することに寄与した。